2011 新春号 通巻 NO.39
平成23年2月20日発行 社団法人 日本空手協会

社団法人 日本空手協会

内閣総理大臣杯および文部科学大臣賞を授与される空手界唯一の団体です

JKAニュース

〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-15 TEL：03-5800-3091 FAX：03-5800-3100 ホームページ／http://www.jka.or.jp/

5年ぶりにJKA最大の祭典が開催！

タイ・バンコクで武道空手が燃える

◆8月18(木)～19(金) 船越義珍杯
第12回少年世界空手道選手権大会

◆8月20(土)～21(日) 船越義珍杯
第12回世界空手道選手権大会

勝負一本最強決定戦！

第54回全国空手道選手権大会

団体戦、高校個人戦は、5月21日(土) 東京体育館
個人戦男女、組手、形は、7月10日(日) 日本武道館

国で支部1000支部、会員数を3万5000人を目指す

世界大会を通じて、さらなる武道空手の普及を！

2011年は特別な一年になるだろう。8月にはタイで世界大会が開かれる。世界的な経済問題で中止をやむなくされた前回の経験を乗り越え、5年ぶりに開催される。現在、世界を席巻する松濤館流空手だが、その正統を継承するのが社団法人日本空手協会。同協会の井村武憲専務理事に、その武道空手としての本質を伺った。

世界に向けて

――2010年を振り返っていただいて、井村先生のなかで印象に残ったことはありますか？

不景気も相まって国内では会員数が横ばいだったのですが、海外への普及ができた1年だったと思います。本部指導員が請われて海外へと多数指導に行きました。

正統の技の指導を求めている皆様に応えるのが総本部の役目です。それにしっかりと応えていった結果だと思います。私たちは武道空手ですから、技術だけでなく日本の文化や武道の精神もお伝えしています。

時には海外指導のおりに、「世界大会での監督やコーチをやってもらえないか」という話もいただくほどです。それほど熱心に求めていただけるということは嬉しいですね。

――春、秋の総本部国内外合同合宿も、海外の参加者が多いですよね。

そうですね。年々増えています。はじめは50～60名程度だったものが、今は倍近くになっています。

――2011年は世界大会が最も大きなイベントになると思いますが。

2008年は開催を中止（リーマンショックの影響で、移動や宿泊などの経済的な面で参加が難しい国もあり、全ての国が集まってこそ世界大会ということでやむなく中止の判断に至る）にしましたから、2006年のオーストラリア大会以来5年ぶりになります。8月18日から21日までの4日間、タイで開催します。

期間があいたので世界大会未経験の人も多く出場するでしょうし、多くの人が待ち望んでいたので、本腰を入れてやらなければならないなという気持ちです。さらに今回は、日本以外のアジアでは初の開催になります。アジア諸国も多く参加できるので、非常に盛り上がりを見せるのではと思います。

――日本チームはいかがでしょう？ 気になる海外勢はありますか？

本部指導員を中心としたメンバー構成になるとは思います。今、強化稽古を始めたところです。

気になる国はいっぱいありますが、前回大会から間があいたので、各国の世代交代が進んでいて、非常に予想のつきにくい大会になると思います。

また、今年は日本国内の大会も充実しています。内閣総理大臣杯の全国大会を5月と7月の2回に分けて行います。5月は団体戦、7月は個人戦です。年々規模が拡大し、全種目を一日で行うことができなくなったためです。

――運営する側としては大変ですが、参加する方々にとっては楽しみが2度できるのでいいのではないでしょうか。

そう考えていただけるとありがたいですね。ですが地方の皆様には金銭的負担をおかけするということで心苦しく思っています。8月の13、14日には三重県で小中学生全国大会が行われます。18日からはタイで世界大会なので今年は大会が立て続けです。

井村武憲（いむら・たけのり）専務理事／1952年、静岡県出身。日大農獣医卒業後、1975年に研修生となる。七段。

武道空手の果たす役割

――日本空手協会の推進している空手道についてもう少し詳しくお聞きしたいと思います。

武道空手はスポーツ空手も兼ねられる。でも、スポーツ空手だけに特化したら、武道に戻ってこれない部分があります。今、競技空手はそのスピードなどは非常に高度になっていますが、私たちは空手自体の質を高めることが大事だと思っています。極めのある技、ない技ではやはり大きな差がある。組手ばかりが先行することなく、基本、組手、形の三つが一体になっています。

平成24年度に中学校で武道教育の必修化がされますが、体育の先生でしか教えられないので、空手をよく知らない先生が指導することも考えられます。それで武道教育として、空手の真髄が伝わるかが不安になってきます。

柔道、剣道では、基本的な事を一通りやってすぐ実戦。そうすると単に身体能力が高い生徒のみが活躍するだけなんです。でも空手には形があります。自己を高める事ができるので、それは教育にも役立っていくと思います。

また空手には駆け引きがあります。ただ攻めればいいものではない。世界ルールによる柔道とかでも、試合では攻撃をしないと注意が下る。そういったものは武道とは異なるんです。出会いを制す、技を出させておいて相手の出方をうかがう。そういった駆け引きを学ぶことが、社会生活においても、場に合わせる事ができる能力、瞬間的な判断力につながると思います。

今後の教育の流れもふまえて、武道空手の役割をアピールできればと思います。

2011年は……

――今年のテーマとして考えていることはありますか？

国内で支部を1000支部に、会員数を3万5000人にすることが直近の目標です。支部を立ち上げるにあたって指導者もいないといけないため、巡回指導や指導者稽古で技術の統一をしたいと思っています。また春、秋に行われる国内外合同合宿でもそれを目的としています。

大学生の時に空手部に入った人たちが、卒業して各自地方に戻りますよね。そういった方々がまた空手を続けられる環境、指導者となれる環境を作りたいですね。それまで厳しい稽古を積んできて、人間的にも良い経験をしてきてますし。特に大学は地域の道場よりも厳しいですから、もったいない気もしますよね。

指導員が全国をまわって巡回指導をしていますが、それは今の本部道場ができて2、3年経ってから始めたものです。本部道場を建てる時に各都道府県の方々に寄付していただいて、その恩返しだと思っています。

――世界の会員の皆様にメッセージをお願いします。

〝生まれたときはみな裸。あまり大差はない。あるのはやる気と根性。〟人間なので一人一人の能力にはあまり差はないと思います。自分の気持ち次第で変わっていくものと思います。皆さんにとってプラスになるものは傍にあります。それに気付くのは、ひたむきだとか、そういう気持ちの面だと思います。

皆様にとって良い一年になるように祈っています。8月、タイの世界大会で会いましょう。

1996年の松濤杯で行った十手（3回目の優勝）。

『心を満たす旅』創り
株式会社 トラベル日本
＜観光庁長官登録旅行業第67号／IATA公認代理店／JR各社指定業者＞
〒100−0006　東京都千代田区有楽町2−2−1　ラクチョウビル5F
TEL：(03)3572-1461　FAX：(03)3573-7733
ホームページ：http://www.travelnippon.co.jp
担当：三浦　e-mail：h.miura@travelnippon.co.jp

大会特報

第10回熟錬者全国空手道選手権大会

平成22年11月6日（土曜日）　国士舘大学世田谷キャンパス10号館剣道場

安藤陽子（40歳以上）、形&組手で6年間無敗！
団体は千葉三連覇、女子は福岡が埼玉を下す！

去る11月6日（土）、東京・国士舘大学において、第10回熟錬者全国空手道選手権大会が開催され、いぶし銀の熟練者約320名が参加した。

男子個人組手

10名が参加した男子個人組手（70歳以上）は、一回戦で昨年度の決勝が再現。試合前に「この試合が山場ですね」と語った昨年の覇者・吉村国雄（兵庫）が神野勝（福岡）に中段突きを連続で極め、一本勝ち。今年も決勝戦へと辿り着いた。

決勝の相手は、「無心で臨む」という長久保雅生（神奈川）。両者の争いは、再試合・判定までもつれ、吉村が3年連続5回目の優勝を成し遂げた。

16名が参加した男子個人組手（65歳以上）。

2連続5回目の優勝を狙い、空手歴50年の根本功（千葉・66歳）が決勝へ。

男子個人組手（70歳以上）決勝は、17歳から空手を始め、現在週3～4回練習している72歳の吉村国雄（兵庫）が、長久保雅生（神奈川）を下し、3年連続5回目の優勝。

男子個人組手（65歳以上）と形を制した根本功（千葉・65歳）。

男子個人組手（60歳以上）決勝は対戦相手・大谷章助（千葉）曰く「怒らすと怖い相手」という江鼻英俊（茨城・写真右）が初優勝。

男子個人組手（55歳以上）、大正大OB・古宮浩二（千葉・写真右）がキックボクシングの経験もある泉田多重（東京）に上段突きを極め、優勝。

男子個人組手（50歳以上）は「週7日稽古です」と語った小山孝一（千葉・写真右）が武智公英（東京）に中段突きを極める。

男子個人組手（40歳以上）決勝は「週2回の稽古」という全国大会ベスト8の藤井康弘（青森）が秋廣哲次（長野）との初対決を制す。

男子個人組手（45歳以上）決勝は「現在週3回稽古」という塩田卓央（直轄・写真左）が突きを極め、石田賢司（東京）を退けた。

対戦相手は、同じ千葉の谷川幸男（空手歴48年）。「3年前に敗れたが、今回は先制し、相手の焦りを誘いたい」と語り、コートに立った。

しかし、先制したのは根本。太ももの肉離れが完治していない右足で技有りを奪うと、上段突きを極めて、合わせ一本。

根本は形でも十手で42・1を出して、二冠を達成。「形は十九挙動目が納得いかなかったが、来年も形・組手で優勝を狙いたい」と語った。

39名が出場した男子個人組手（60歳以上）は、2年連続5回優勝の実績を持つ大谷章助（千葉）が決勝へ。

しかし、対戦相手は、過去の対戦成績で勝る江畠英俊（茨城）。江畠が上段突きを連続で極めて、うれしい初優勝。

29名が参加した男子個人組手（55歳以上）は、泉田多重（東京）に上段突きを極めて先制した大正大OB・古宮浩二（千葉）が優勝。

37名が参加した男子個人組手（50歳以上）は、二年連続4回目の優勝を狙う小山孝一（千葉）が決勝へ。空手歴34年の小山は、初対戦の武智公英（東京）に対し、残り30秒過ぎに中段突きを極めて、判定勝ち。

33名が参加した男子個人組手（45歳以上）決勝は「5年前に優勝したことがある」という空手歴29年の塩田卓央（直轄）と4度の優勝を誇る石田賢児（東京）が対戦。塩田が刻み突きで先制すると、得意の中段突きを極め、一本勝ち。

42名が参加した男子個人組手（40歳以上）決勝は、空手歴25年、全国大会ベスト8の藤井康弘（青森）が、空手歴30年の秋廣哲次（長野）に上段突きを極めて先制すると、中段突きの差し合いを制し、一本勝ち。

男子個人形

14名が参加した男子個人形（70歳以上）は「来月で腹部大動脈瘤の手術（30センチ以上の人工血管に置き換える）をしてから3年目」という中山洋明（埼玉）が、五十四歩小（41・8）で2年連続3回目の優勝。

試合後「今回は小倉靖典先生に見ていただいたり、前回のビデオを見て、修正

男子個人形（70歳以上）を制した中山洋明（埼玉）の五十四歩小。「22歳から空手を始め、現在週3～4回の練習です」

男子個人形（45歳以上）は、中園敬（東京三多摩）が二十四歩で優勝。

守礼堂 東京支店
駐車場完備
〒164-0001
東京都中野区中野 2-23-4 グリーンフォレスト 1F
TEL (03)-5342-3051
FAX (03)-5342-3052
E-mail shureido@viola.ocn.ne.jp
ご注文はこちら フリーダイヤル
TEL 0120-957-941
FAX 0120-957-942
至新宿
JR 中野駅
交番
守礼堂
グリーンフォレスト
サンクス
ZERO ホール

KATA

極まる形、極まる技
ズボンを立体的な新しい形の縫製にした為、足の動きがより自由になり、変幻自在の闘りに対応できる。
NW-3、無限
いつも快適な道衣
1. 優しく、柔らかなコットンの肌触り
2. 汗を素早く吸い、同時に拡散する
3. 洗濯後、シワになりにくく、早く乾く
4. 軽いうえに、縮みが少ない
NW-1～3、無限
450g の軽さで技の高速化
（軽地）オリジナル生地4号半（175cm）のズボンで、450gの軽さを誇る。
無限
空手衣の美しさを追求
上着背中の汗取り用あて布を特殊縫製する事により、発汗時の空手衣のまとわりつきを解消し、空手衣の形をきれいに保つ。
NW-3、無限

KUMITE

守礼堂 本社
〒900-0012 沖縄県那覇市泊 1-1-6
TEL (098) -861-5621 FAX (098) -861-5525
フリーダイヤル TEL 0120-612341 FAX 0120-612342
E-mail shureido@arange.ocn.ne.jp

関西 守礼堂 2010年1月5日より下記の住所に移転致しました。
〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東3丁目 21－34
TEL (06) -6963-8864 FAX (06) -6963-8863

守礼堂 九州
〒890-0046 鹿児島県鹿児島市西田 2-1-18
TEL・FAX (099) -801-6920
E-mail shureido@sur.bbiq.jp

URL www.karatedo.co.jp/shureido

して臨みました。連覇は回復の証です」と語った。

38名が出場した男子個人形（45歳以上）は、空手歴20年の中園敬（東京三多摩）が「緩急と極めを意識した」という二十四歩で初優勝。

41名が出場した男子個人形（40歳以上）は、一般の部で東京都大会優勝の経験を持つ前大会覇者・嶽野英樹を一回戦で破った渡辺直樹（愛媛）が優勝した。

女子個人組手（60歳以上）決勝は、根本真理子（千葉）が3年連続4回目の優勝を狙った澤田貞子（千葉）を破る。

女子個人組手（40歳以上）で優勝し、6年連続組手＆形優勝の安藤陽子（埼玉）。

女子個人組手

女子個人組手（40歳以上）の本命は、昨年35歳以上の部で5年連続組手＆形優勝を成し遂げた安藤陽子（埼玉）。クラスは変わったが、今年も破竹の勢いで勝ち上がっていく。決勝では、二度の優勝

女子個人組手（50歳以上）決勝は、3年連続6回目の優勝を狙った古川和代（東京）が反則（強打）を繰り返し、空手歴9年の横山順子（富山・写真左）が優勝。

今年も女子個人形＆組手（55歳以上）で連覇した甘利千賀子（長野）。

女子個人組手（35歳以上）決勝は空手歴は30年・岡野ゆかり（兵庫）が空手歴11年、形4位の青木麗子（直轄）に上段突きを2回極めて、初優勝。

女子個人組手（45歳以上）は、一昨年と同じ顔合わせ。野田留美子（福岡）が南久美子（千葉）を下す。

スーパーキャンパス　SBC
日本空手協会試合用マット取扱店
初段から四段の段位証専用額新発売
SHOBU
KARATE WEAR & GOODS
http://www.karatedo.co.jp/shobu　TEL.0553-23-5320
E-mail:shobu@sage.ocn.ne.jp　FAX.0553-23-5340
〒405-0018　山梨県山梨市上神内川996-2　空手衣の尚武

を誇る清水尚子（埼玉）に上段突きを連続で極めて、優勝。形種目でも優勝した安藤は、6年間無敗を達成した。

女子個人組手（60歳以上）決勝は、昨年と同じ顔合わせ。試合前に「同じ千葉の澤田貞子さんには確か二連敗中なので頑張ります」と語った根本真理子が、澤田に合わせ一本勝ちし（2ー1）、4年ぶりの3回目の優勝。

女子個人組手（55歳以上）決勝は、形種目を制した甘利千賀子（長野）が、空手歴19年の園部真知子（神奈川）に上段突きを二回極めて、2年連続3回目の優勝。

女子個人組手（45歳以上）決勝は、「気迫負けしないように」と語った空手歴17年の野田留美子（福岡）が、技有りを一つずつ取り合った後、南久美子（千葉）に上段突きを極めて、三連覇を達成した。

都道府県対抗

14チームが参加した都道府県対抗（男子）は、3連覇を狙う千葉と東京が決勝で対戦。

まず先鋒（40歳以上自由組手）で、千葉の堅山龍一が近西秀生に連続で上段突きを極めて、合わせ一本勝ちし、4ポイント獲得。

次鋒（45歳以上自由組手）でも、千葉の小山孝一が石田賢司に上段打ちを極め、判定勝ちし、2ポイント獲得。これで千葉が6ー0とポイント差で優位に立つ。

ここから東京の巻き返しが始まり、中堅（40歳以上形）獄野英樹（東京）が、エンピ対決で水谷育得を敗り、副将（50歳以上自由組手）の相原力（東京）が古宮浩二に残り30秒で上段突きを極め、判定勝ち。

これで6ー4となるが、千葉の大将・横須賀秀夫が森田昌秋と引き分け、2勝2敗1分。ポイント6ー4で千葉が3連覇を達成した。

9チームが参加した都道府県対抗（女子）。本命は4連覇を狙う埼玉。主軸となる清水尚子と安藤陽子が圧倒的な力の差を見せつけ、埼玉を決勝へと導いていく。

先鋒の堅山龍一（千葉）が極めた勝利の一撃。

しかし、決勝では先鋒戦に出場した清水の中段突きが強打となり、反則負け。

中堅（35歳以上形）も、川邊光弥が小西康子（福岡）とのエンピ対決に敗れ、ポイントは0ー12。

埼玉の大将（40歳以上自由組手）の安藤が野田留美子（福岡）に合わせ一本勝ちするも、2勝1敗（ポイント12ー4）で福岡が7年ぶり3回目の優勝。

旗4本で勝利した小西康子（福岡）。

次鋒で千葉に貴重な一勝をもたらした小山孝一。

第10回熟錬者全国空手道選手権大会結果

組手の部

男子 40歳①藤井康弘（青森）②秋廣哲次（長野）③水谷大敬（千葉）、渡辺直樹（愛媛）

男子 45歳①塩田卓央（直轄）②石田賢司（東京）③伊藤克巳（東京）、成澤誠一（宮城）

男子 50歳①小山孝一（千葉）②武智公英（東京）③田中浩（新潟）、宮澤泰彦（福島）

男子 55歳①古宮浩二（千葉）②泉田多重（東京）③中島暁峰（熊本）、横須賀秀夫（千葉）

男子 60歳①江畠英俊（茨城）②大谷章助（千葉）③古宇田巌（千葉）、小川博司（東京三多摩）

男子 65歳①根本功（千葉）②谷川幸男（千葉）③津谷順三（茨城）、小池信一郎（東京三多摩）

男子 70歳①吉村国雄（兵庫）②長久保雅生（神奈川）③金井正成（埼玉）、高浦英児（千葉）

女子 35歳①岡崎ゆかり（兵庫）②青木麗子（直轄）③加福美和子（青森）、川路飛鳥（千葉）

女子 40歳①安藤陽子（埼玉）②清水尚子（埼玉）③山口明美（栃木）、勝亦千香子（静岡）

女子 45歳①野田留美子（福岡）②南久美子（千葉）③長谷川由美（兵庫）、斉藤昌子（東京三多摩）

女子 50歳①横山順子（富山）②古川和代（東京）③中澤悦子（東京）、菊池たか子（新潟）

女子 55歳①甘利千賀子（長野）②園部真知子（神奈川）③吉田美和（長野）、清水いそ江（千葉）

女子 60歳①根本真理子（千葉）②澤田貞子（千葉）③佐藤充子（直轄）、渡邉まり子（英国）

形の部

男子 40歳①渡辺直樹（愛媛）②橋本光生（三重）③高見諭（神奈川）

男子 45歳①中園敬（東京三多摩）②大野広光（福島）③田中丈晴（静岡）

男子 50歳①真下宗司（群馬）②浅井嘉彦（神奈川）③小山孝一（千葉）

男子 55歳①小日向敏則（新潟）②村津慶紀（兵庫）③横須賀秀夫（千葉）

男子 60歳①古宇田巌（千葉）②原元一（東京）③藤田正晴（兵庫）

男子 65歳①根本功（千葉）②小沢英夫（東京三多摩）③城間勇美（米国）

男子 70歳①中山洋明（埼玉）②神野勝（福岡）③長久保雅生（神奈川）

女子 35歳①天野美陽（栃木）②小池泉（広島）③櫻山智恵（愛知）

女子 40歳①安藤陽子（埼玉）②清水尚子（埼玉）③鍋谷知子（富山）

女子 45歳①小西康子（福岡）②西田美由紀（滋賀）③山田かね子（岐阜）

女子 50歳①菊池たか子（新潟）②村津眞理子（兵庫）③古川和代（東京）

女子 55歳①甘利千賀子（長野）②清水いそ江（千葉）③古田祐子（東京三多摩）

女子 60歳①渡邉まり子（英国）②根本真理子（千葉）③福永信子（神奈川）

団体戦

男子①千葉県②東京都③栃木県

女子①福岡県②埼玉県③兵庫県

最高齢者／桜場稔　久住泰子

会得した真理を実践する空手道

諦を悟る

※諦＝真理・まこと

第五回　独自の技を創る（2）

空手だけでなく、思想についての指導も行っている森氏（前列中央）。

政治哲学者にして、思想史家のアイザィア・バーリンは、有名な随筆「針鼠と狐（1953）」の中で、世間には針鼠型の人と狐型の人がいると指摘しました（囲み参照）。

古代ギリシャの寓話「狐はたくさんのことを知っているが、針鼠はたったひとつ、肝心要のことを知っている」に基づいたものです。

狐は非常に賢い動物で、様々な策を考え、針鼠を捕まえるために、巣の近くでチャンスをうかがう。

巣から出てきた針鼠は、狐の殺気を感じて、丸くなり、針が突き出して、いつもの防御体勢をとる。もちろん、狐は襲い掛かることができず、「今日もダメだった」とあきらめて帰りながらも、次の作戦を考えているという話です。

針鼠と狐の戦いは、毎日少しずつ形を変えて繰り返されるが、狐が毎回周到に練った作戦で襲い掛かっても、針鼠のとる防衛手段は「常に同じ」であり、「常に完璧」の防御手段です。

私は、本部研修生になった時、指導員と自分の実力の違いに、自信を喪失してしまい、悩んだ時期がありました。

この時、悩んだ末に単純に物事を考えて、「針鼠の概念」と同じように本質をとらえ、今までの稽古の方法を変えました。

その稽古方法は次の二つです。

①全力で最初から最後までやり抜く。限界に挑戦すること。

②どうにもならなくなったらぶっ倒れる。

幸い倒れることはなかったのですが、苦しくとも最後までやり抜いたおかげで力強く、スピードのある速い技を出せるようになり、「気」を取り込み、「気」を放てるようにもなりました。

また、私は体が硬く不器用で、その上、左肘を手術して、左が使えなかったこともあり、徹底した技の研究も行いました。

しかし、他の人たちも勝つために相手を研究します。ゆえに勝利を掴んだ技がいつまでも通用することはありません。そうした状況下で生き残るためには、さらなる研究が必要となります。

私は足払いという技を、一貫して徹底的に考え抜き、次のような足払いの技を創っていきました。

①後ろ足で相手の前足を払い、相手を倒した瞬間に突きで極める（左右）。

②後ろ足で相手の前足を払い、相手を倒さず崩した瞬間に突きを極める（左右）。

③前足で相手の前足を払って崩し、前足を払った瞬間に突きで極める（左右）。

④前足で相手の前足を払い、倒した瞬間に突きで極める（左右）。

⑤詰めて行き、相手を精神的に圧迫し、相手の前足を自分の前足で払った瞬間、上段裏拳中段逆突きで極める。

⑥詰めて行き、相手を精神的に圧迫し、「さそい」技を出させ、相手の技が突きでも、蹴りでも、前足が着地した瞬間に相手の前足を払い、倒れた瞬間に突きで極める。

⑦後ろ足で相手の前足を払った瞬間、同じ足で相手の上段に回し蹴りを極める。

⑧相手が技を出そうとした瞬間、前足で相手の上段に内回しをする。その瞬間、前足で相手の首に足をかけ、後ろの足で相手の両脚に足をかけて、〝かにばさみ〟にかけて倒し、その瞬間、水月をかかとで蹴って極める。

当初の成功をもたらした足払いの原則を維持し、他方では常に進化し、創造的に足払いの技を作っていった結果、私は世界の中心に12年間選手として活躍する事ができたのです。

・狐型の人／いくつもの目標を同時に追求し複雑なものとして理解する。力を分散させ、いくつもの動きを起こしている。全体的な概念や統一のとれたビジョンに考えをまとめていこうとはしない。

・針鼠型の人／複雑な世界を一つの系統だと考え、基本原理、基本概念によって単純化し、これですべてをまとめ、すべての行動を決定している。世界がどれほど複雑であっても、針鼠型の人たちはあらゆる課題や難題を単純すぎるほど単純な概念によってとらえる。

※基本概念＝①コンセプト②事物の本質をとらえる思考の形式

森俊博（もり・としひろ）
プロフィール

昭和25年、宮城県亘理町出身。昭和48年東北学院大学（経済学部）卒業。第4回全空連全日本空手道選手権大会優勝（昭和50年）。第21回JKA全国大会（昭和53年）、第23回大会優勝（昭和55年）。第3回 IAKF世界空手道選手権優勝（昭和55年）。師範、総本部理事、国際理事、政策委員。

※コマは本部研修生だよ　切り取って使ってね！

上田大介

椎名 舞

合宿に参加して、新しい形を覚えた！
もう一回サイコロが振れるよ

でとう
レだ！

全国大会に出場！
サイコロをふって、
1か6が出たら、その
数だけ進めるよ。
2～5なら、一回休み

練習をお休みしたので、矢印の
マスまで戻る

映画の撮影に参加した
ので、一回お休み

スタート

サイコロを用意して、遊んでね！
JKAすごろく

筋力を鍛えるために拳立て10回！
できなければ、2マス戻る

大会で良い成績を残したので、
他の人のコマを1マスずつ進めよう！

初心忘るべからず
スタートに戻る

昇級・昇段のお祝いでワープ！

足腰を強くするために、
スクワット20回！

今習っている形を間違わずにできたら、
5つ進む

五条訓が言えたら、3つ進む

Q&A　ケガをふせごう！

指導員がみんなの悩みをカイケツ！

疑問があったら、質問してね！

Q 突然死を起こす原因、心臓震盪（しんとう）ってなんですか？

今月の回答者は、忠鉢考治・指導員です。

A 心臓震盪（しんぞうしんとう）とは、外部から胸部に受けた衝撃が原因で引き起こされる心室細動（しんしつさいどう）により、心臓が機能できなくなる状態をいいます。

70%以上が18歳未満の子どもにみられ、スポーツ中に発症することが多いのが特徴です。

野球やソフトボールでの発症が最も多く、アイスホッケー、バスケットボール、サッカーなどの球技、もしくは体同士の衝突によっても起こります。

特に胸骨や肋骨の柔らかい子どもの場合は、胸部への比較的弱い衝撃でも起こりうる病気です。
予防は胸部への不要な衝撃を避けることと、頑丈なプロテクターを装着する以外になく、完全に防ぐことは難しい状況です。
心室細動の発症は、心臓が止まった状態と同じ意味合いを持ちます。
この状態が5分以上続くと脳障害の発生する可能性が高くなり、10分以上続けば救命は困難になります。
救急隊の到着時間の平均は約6分、病院搬送までの時間は約26分です。
発症したら周囲の人がいかに迅速に対応するかが、カギとなります。
心臓震盪を起こした人を発見したら、まず大きな声で周囲に知らせ、次に心肺蘇（そ）生（心臓マッサージ、人工呼吸）、119番通報、AED（自動体外式除細動器）使用を速やかに行うことが重要です。
AEDの設置場所などをあらかじめ把握しておくと、より速い対応が可能になります
もしものときに備えて、迅速な対処がとれるよう心の準備をしておきましょう。

JKA釣り名人対決！
どっちが大きな魚を釣れるかな？

JKAの空手は、115カ国に普及しています。
そのため、総本部指導員は世界を周り、正しい空手の普及に努めています。
昨年、尾方師範（10月12日～12月16日）と、大隈師範（11月23日～12月16日）が、ノルウェーの海外合宿にて指導を行いました。そして、厳しい稽古の合間に、釣りをすることとなりました。

尾方師範が釣り上げた鱈。別の日には30センチ以上のカレイを釣り上げました。それを捌いて食べたら美味しかったそうです。

今回、釣りを行ったのは、ノルウェーのストードという島です。
緑豊かな場所ですが、－10度になることもしばしば。とにかく寒い場所です。
ノルウェーは北にあるため、午前９時過ぎないと太陽が上がらず、暗くなるのも早く、午後４時くらいです。
勝負は正午に開始。
ルールは簡単明瞭。これから３時間の間に最も大きな魚を釣った方が勝ちです。
開始30分。最初にヒットしたのは、尾方師範です。
52センチの鱈を岸からルアーで釣り上げました（岸からルアーでタラが釣れることは日本では稀です）。
しかし、ここから、時間が止まり、二人の竿はぴくりとも動かなくなります。
そこで、ポイント（場所）を変えたところ、今度は大隈師範がヒット！
40センチオーバーを釣り上げましたが、ここでタイムアップ。
今回の釣り対決は、“名人”大隈師範を下して、尾方師範が勝利しました。
尾方師範や大隈師範だけに限らず、総本部指導員には釣りが得意な人も多いそうです。
これからも、世界の海や川で大きな魚を釣り上げて下さいね！

総本部釣りランク1位（？）の大隈師範も別の日に50センチオーバーをドンドン釣り上げました。さすがですね！

☆ノルウェーとは？
東はスウェーデン、フィンランド、ロシアと国境を接し、西は大西洋に面しています。
人口の大半は、首都オスロがある南部に集中。
西部には、氷河により作られたダイナミックなフィヨルド（峡湾）や、ヨーロッパ最北の岬・ノールカップで見るミッドナイトサン（真夜中の太陽）を目当てに、毎年多くの観光客が訪れます。
あと、国土の北半分は北極圏に位置しているので、冬にはオーロラも見れます。

DVD VIDEO　鋭意制作中！
BEST KARATE
中達也のベスト空手２
武道空手身体操作奥伝
「中 達也・極意」
― 相手が反応しにくい技と、その運用 ―
「形は不安定からセンスを創り
修練は心の安定を造る。」
■商品番号：DCMP-222（DVD）　■収録時間：カラー 50 分（予定）　■6,000 円（税込）→先行予約価格：5,000 円（税込）にて申込み受付中！
商品のお問合せ・ご注文はこちらまで　受付時間 AM9:30 ～ PM18:30　定 休 日 日曜日、祝日
CHAMP (株)チャンプ 営業部　〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和第二ビル2階
TEL: 03-3315-3190　FAX: 03-3312-8207　http://www.champ-shop.com/

マンガ 一本勝負（いっぽんしょうぶ）：坂丘のぼる

（報告／半崎靖雄、中達也、根本敬介）

中達也師範、福井県で講演会

2010年12月10日（金）、福井県・敦賀市立気比中学校にて、同校PTA主催による教育講演会が行われ、（社）日本空手協会総本部・中達也師範が礼儀の大切さを生徒に訴えた。

生徒約450名を前にした中師範は、まず「武道は勝ち負けよりも礼儀を重んじる」とスポーツとの違いを説明。

自らが王者となった経験や国際大会でのエピソードを踏まえながら、「武道の試合では勝ってもガッツポーズはしてはならない。真に強い人間は、弱い人や負けた人の気持ちを察し、自らを高めてくれた対戦相手に感謝する心を持っている」と語った。

しかし、座学だけでは終わらないのが、中師範。

「日常生活においても、姿勢が悪いと入ってくる情報（気付き）が少ない。また、いざというときに動くことができない。精神的にも成長期だからこそ、学んでおかなければならないことがある」と心と体をコントロールする術を限られた時間で伝えた。

最初は「空手なんて関係ない」と思っていた生徒もいたそうだが、次第に引き込まれていき、1時間45分の講演会は盛況の内に幕を閉じることとなった。

終了後、中師範は「武道云々ではなく、正しい立ち振る舞いができないのは見ていて見苦しい。今回は中学生向けでしたのが、少し難易度を上げた大人向けの後援会もやってみたいですね」と語った。

勝ち負けより礼儀

空手協師範 気比中で講演

敦賀市出の教育講演は勝ち負けよりも礼儀を重んじるとスポーツとは一線を画す日本空手協会総本部の中達也さんが、礼儀の大切さを生徒らに訴えた。

同校PTA主催で、生徒約450人と保護者が参加した。中さんは3歳で空手を初め、さまざまな国内大会で優秀な成績を収めている。講演「ハイキックガール」「黒帯UKO-OBI」にも出演している。

「あなたは武道を知っていますか」のテーマで講演した中さんは「武道は勝ってもガッツポーズをしてはいけないと学んだエピソードも披露。強い人は、弱いや負けた人の気持ちを察し、自らを高めてくれる対戦相手に感謝する心を持っている」と語った。

体の重心が落ち着いてふらなくなることを実技を交えて紹介した。

武道の試合では勝ってもガッツポーズをしてはいけない。中さんは、「心」も披露。強い人は、弱いや負けた人の気持ちを察し、自らを高めてくれる対戦相手に感謝する心を持っている」と語った。

礼儀の大切さを説明する中さん＝10日、敦賀市の気比中

地元の新聞にも掲載されました。

会場の様子。「しっかり礼をすれば、心が落ち着く。授業の前にはしっかりと礼をするなど、精神的な面もしっかりと話しました」（中）

椎名勝利師範、ベトナムに金メダルをもたらす

アジア大会で優勝したレ・ビク・フォンさん。（写真左から2番目）

2010年11月25日（木）、中国で開催された2010広州アジア大会にて、椎名勝利・師範がベトナムで指導を行っているレ・ビク・フォンさん（18歳）が優勝した。

女子組手55キロ級決勝へと進んだフォンさんは、WKF世界王者と対戦。1ポイントを先制された後、上段廻し蹴りを極めて逆転。4−3で嬉しい初優勝を成し遂げた。

椎名師範がベトナムのコーチを務めるようになったのは、1998年に開催されたバンコク・アジア大会から。2年前にフォンさんと出会い、稽古で手を抜かず、一生懸命な姿勢に心を打たれ、指導を開始。わずか空手歴3年半で、アジア王者という快挙を成し遂げた。

椎名師範とレ・ビク・フォンさん。

しかし、さらなる高みを目指して欲しいと願う椎名師範は「実力はまだまだ。決勝も間合いも分からず、無我夢中で、たまたま出した技が入ったに過ぎません」と分析する。

アジア大会では、金銀銅が1つずつ。レベルの向上が著しいベトナムついて、椎名師範は「コーチを務めて、約12年。常に彼らにあった独自の空手スタイルを模索してきました。その結果、辿り着いたのが、多彩な蹴り技を駆使するヨーロッパスタイルと、間合いを詰めて突きで勝負する日本の空手スタイルの融合です。現在、ベトナムでは空手が盛んで、若い人たちが稽古を熱心にやっていますので、今後もさらなる活躍が期待できるのではないでしょうか」と語った。

2010年総本部稽古納め

稽古納めは、道場いっぱいの参加者の熱気に溢れた。

2010年12月22日（水）、日本空手協会総本部で稽古納めと納会が行われ、日本国内外からおよそ100名が参加した。

午後6時から4階大道場にて、植木政明首席師範の指導のもと稽古納め。基本稽古、また参加者と総本部指導員との五本組手や自由組手、形など、およそ1時間の稽古を行った。一年の締めくくりにふさわしい、力のこもった稽古となった。

7時15分からは3階道場に会場を移し、納会を開催。その席で岩松良彦副会長は「今年一年の稽古をバネに、皆様の来年のより一層の飛躍を遂げられることを期待します」と挨拶した。

植木首席師範は、来る2011年に向け、

植木政明首席師範が指導した。

「来年は世界大会など、正念場がくるとは思いますが、皆で心を一つにして頑張りましょう」と激励の言葉を述べた。その後、井村武憲専務理事が乾杯の挨拶で「2010年稽古納めに多数の参加、ありがとうございました。道場の中も皆様の汗と心意気で満ちておりました」と語った。

納会では毎年恒例の総本部お手製カレーも出席者に振る舞われるなど、1時間半の楽しいひとときとなった。

国内外から多くの方々が出席した納会。2010年を締めくくった。

2010年総本部鏡開き行われる

本年も多数のご参加、ありがとうございます。

2011年1月9日（日）、平成23年の「鏡開き」が開催された。

12時からは「稽古始め」。植木政明・首席師範の指揮でまず基本稽古が行われ、一つ一つの所作にも注意し、短い時間ながら全員が大粒の汗を流すことに。

その後は本部指導員と会員の皆さんとの自由組手の稽古で、道場一杯に気合がこもった。

続いて本部指導員の「演武」へと移行。椎名舞本部研修生が力強い「壮鎮」を、栗原一晃本部指導員が気迫のこもった「岩鶴」を演武した。次に、上田大介本部研修生と猪越悠介本部指導員による「捕り」が披露された。実戦さながらの迫力に、観ている側も吸い込まれるように見入っていた。

着替え後、3階に集合。「鏡開き・式典」へと進み、最初に中原伸之名誉会長が「武道空手の本質をしっかりと護持し、正しい空手を広げて生きましょう」と挨拶。岩松良彦副会長は「空手に先手無しとの本分をわきまえ、礼を重んじる武道空手の普及を共に進めましょう」と述べ、植木首席師範は「総本部制を布いているからには総本部の技術の高さを示していくことが大切です。今後もご協力をお願い申し上げます」と語った。続いて井村武憲専務理事の発声による乾杯を行った。

上／猪越悠介本部指導員と上田大介本部研修生による『捕り』。

右／式典にて、中原伸之名誉会長が挨拶。

出席者は世界大会に向けての意気込み、空手談義と賑やかに歓談し、互いに新年の挨拶を交わした。

空手協会寒稽古

神社にて。

2011年1月24日（月）～30日（日）、総本部にて、恒例となる一週間の寒稽古が行われた。

稽古は毎朝7時から8時。内容は「わっしょい」と大きな掛け声でマラソン、それから道場にて稽古。最終日は稽古後に神社で参拝し寒稽古を終えた。

道場において親睦会を開き、皆で一週間の労をねぎらいました。

また、皆勤の参加者には皆勤賞が贈られました。

今年で51年皆勤の関根さんは会員の中でも伝説となり、今年も元気に参加され見事皆勤されました。

参加者の皆さん厳しい寒さの中、一週間本当にお疲れ様でした。

上／皆勤賞の皆さん。

右／尾方指導員特製料理。毎回大好評のカレーと新メニューのつみれ汁が登場。

JKA師範会稽古が行われる

2011年2月19日（土）、全国で活躍する師範会委員を対象とした稽古会が、総本部で開催され、約40名が参加した。

形の稽古に関しては、各挙動の細部にわたる説明と質疑応答が行われた。

もちろん、理論だけでなく、会員の見本となるべき師範の名に恥じぬ気迫のこもった稽古が行われた。

稽古の後は、懇親会が開かれ、和やかな雰囲気の中で意見交換が行われた。

左／技の繋ぎ、緩急を意識した稽古。

下／参加した皆さん。

国内便り

みんなで伝えよう心と技！

From 三重県

平成二十二年度三重県本部巡回指導講習会

平成二十二年十一月二十一日、総本部より小倉渉外部長・半崎総務部長のお二人の指導員にお越しいただき、平成二十二年度の巡回指導講習会を開催いたしました。

講習会に先立ち、十一月二十日、小倉指導員・半崎指導員・三重県本部兵庫会長・大会実行委員3名により、平成二十三年度に三重県で開催されます第五十四回小学生・中学生全国空手道選手権大会の第一回目の打合せ会が行われました。

第四十八回大会より五年ぶり二回目の少年全国開催ではありますが、最初から参画に加わるのは初めての大会であり、かなり緊張感がありましたが、お二人の指導員のお話を聞かせていただき、県本部の負担の軽減を考慮していただいているのを感じ、全国の選手の皆様を、三重県本部が一丸となり万全の体制でお迎えできるよう、準備していかなければと再認識いたしました。

巡回指導講習会は、午前十時より四日市市中央緑地第一体育館にて総勢百三十名の参加での開催となりました。午前の部は全員合同で基本稽古の後、抜塞大、燕飛、観空大、慈恩の稽古となりました。

受講者が小学2年から一般までと年齢差がありましたが、子供たちにも分かるようにポイントを指導していただき、昼休みには教えていただいたことを復習している子供の姿も見受けられました。

午後は小学生～中学生までを半崎指導員、高校生以上が小倉指導員に分かれての講習会となりました。小学生～中学生の部は自由組手の足運びから始まり、続いて刻み突き、逆突きが加わり、子供たちは慣れない稽古ではありますが「キャッキャッ」言いながら本当に楽しそうにしており、その様子をにこやかに見ておられた半崎指導員の表情が印象的でありました。

高校～一般の部は立ち方から始まり自由組手のための基本稽古となりました。下は高校生、うえは○○才と最初は元気のよかった受講生も時間が過ぎるごとにやや元気がなくなり、小倉指導員の「限界ですね」の判断で午後三時終了となりました。

上／小倉指導員の指導風景の様子。

左／子供に大人気の半崎指導員。

小倉、半崎両指導員による基本・形・組手の熱意ある親切な技術指導をいただき受講者一同大変勉強になったことと思います。

我々三重県本部一同も兵庫会長がいつも言われる青少年の育成、地域社会への貢献を目標とし、更なる空手道の斬道発展の為に、邁進する所存であります。

（記事／伊藤裕之）

From 千葉県

根本敬介JKA総本部指導員、優勝祝賀会開催！

去る10月10日（日）、千葉工業大学新館において、根本敬介・JKA総本部指導員の第53回全国空手道選手権大会（組手）優勝を祝う祝賀会が開催され、関係者ら約400名が参加した。

祝賀会には、母校である千葉工大から、

優勝した根本敬介・総本部指導員。

空手用品総合メーカー JKAマーク入りグッズ多数取り扱い中！ http://www.tokyodo-in.co.jp
株式会社 東京堂インターナショナル
東京堂 空手 検索
（カタログ無料発送中）
NEW Items アスリートZERO AT-0
まだまだ進化し続ける 東京堂インターナショナルの空手衣
価格例：4号 ¥17,430
AT-1を超えたニュータイプの空手衣 更なる軽量化を実現！
その他グッズもネットショップで好評発売中！
0120-35-2997
〒111-0052 東京都台東区柳橋1-10-9
TEL：03-3866-2997 FAX：03-3864-9645
info@tokyodo-in.co.jp
九州支社 〒890-0016 鹿児島県鹿児島市新照院町1-19
TEL：099-255-8471 FAX：099-255-1547
0120-219-170（九州支社フリーダイヤル）
kyusyu@tokyodo-in.co.jp
※㈱東京守礼堂インターナショナルは平成19年4月に㈱東京堂インターナショナルへと社名変更させて頂きました
SPECIALIZING IN AUTHENTIC MARTIAL ARTS EQUIPMENT
Natural Simple Life
TOKYO JAPAN
TOKYODO INTERNATIONAL
社団法人 日本空手協会
J.K.A
東京堂インターナショナル
WASH IN COLD
DO NOT USE COMMERCIAL DRYERS
MADE IN JAPAN
【日本空手協会指定ラベル】お付け致します！

★★大会結果★★

第22回 北信越地区空手道選手権大会

2010年11月7日 新潟県 リージョンプラザ上越

組手の部

●小学2年男子　①斉藤北斗（長野）②深冶皐希（福井）③小泉瑠寧（新潟）敢闘賞／伊東優作（長野）
●小学2年女子　①関　千尋（福井）②鈴木日和（長野）③藤澤結峰（長野）敢闘賞／野澤　麗（長野）
●小学3年男子　①笹川修斗（新潟）②内山雄真（富山）③蓮井楽人（石川）敢闘賞／松川怜司（石川）
●小学3年女子　①大西千捺（富山）②坂田月姫（長野）③千田紗菜（福井）敢闘賞／下司真莉亜（富山）
●小学4年男子　①岡部海輝（新潟）②江尻林平（長野）③北澤以進（長野）敢闘賞／金森喬大（長野）
●小学4年女子　①海津　空（新潟）②村松　響（長野）③吉川未希（新潟）敢闘賞／吉川来望（新潟）
●小学5年男子　①川本瑞起（石川）②仲谷大樹（福井）③山下凌太郎（富山）敢闘賞／小山優太（新潟）
●小学5年女子　①籔本光咲（石川）②小熊咲季（新潟）③秋山真子（新潟）敢闘賞／佐々木優衣（福井）
●小学6年男子　①干潟航大（石川）②古川千尋（新潟）③久保竣太郎（富山）敢闘賞／後藤大地（新潟）
●小学6年女子　①品田美由利（新潟）②山谷萌々（富山）③小林天音（新潟）敢闘賞／長山麗楽（長野）
●中学1年男子　①徳堂甫紀（富山）②坂田稀久（長野）③市川瀛太朗（長野）敢闘賞／川本夏輝（石川）
●中学1年女子　①秋山響子（新潟）②上野きりか（新潟）③関きらら（長野）敢闘賞／酒井彩花（富山）
●中学2年男子　①津田誠太（富山）②山村優樹（富山）③上松亜星（新潟）敢闘賞／杉本聖真（富山）
●中学2年女子　①中嶋かがり（長野）②笠原　舞（新潟）③野水美里（新潟）敢闘賞／鎌田祐実（富山）
●中学3年男子　①太田健士郎（石川）②中嶋航大（新潟）③中村幸樹（長野）敢闘賞／田中　空（長野）
●中学3年女子　①林　愛菜（石川）②北野未華（新潟）③井上さつき（新潟）敢闘賞／中島瑞貴（富山）
●高校男子　①井田恭平（長野）②渾川祐哉（長野）③三上竜人（石川）敢闘賞／山田章史（富山）
●高校女子　①井田　渚（長野）②久保田朋美（長野）③中谷みう（福井）敢闘賞／牛膓紗耶加（新潟）
●一般男子　①佐藤哲哉（新潟）②羽賀慎也（新潟）③西潟雅樹（新潟）敢闘賞／坂井　巧（新潟）
●一般女子　①竹内理奈（富山）②佐藤結美（長野）③横山未香（石川）敢闘賞／小村真未（石川）
●一般男子団体　①新潟県　②長野県　③富山県　敢闘賞／石川県

形の部

●小学2年男子　①小泉瑠寧（新潟）②北澤夏周（長野）③斉藤北斗（長野）敢闘賞／吉田有我（福井）
●小学2年女子　①藤澤結峰（長野）②尾地夏美（新潟）③関　千尋（福井）敢闘賞／野水美伶（新潟）
●小学3年男子　①酒井壮一朗（石川）②中嶋桜太（長野）③太田龍士郎（石川）敢闘賞／小澤優希（長野）
●小学3年女子　①大野桃佳（新潟）②杉本華梨（長野）③宮崎菜摘（長野）敢闘賞／竹下愛理咲（長野）
●小学4年男子　①金森喬大（長野）②北澤以進（長野）③江尻林平（長野）敢闘賞／佐々木拓実（福井）
●小学4年女子　①高木乙羽（新潟）②吉川未希（新潟）③松﨑史花（長野）敢闘賞／吉川来望（新潟）
●小学5年男子　①関　未来（長野）②尾山祐作（石川）③平井大暉（長野）敢闘賞／鳥羽晃平（長野）
●小学5年女子　①籔本光咲（石川）②秋山真子（新潟）③西村　光（長野）敢闘賞／中居桃子（石川）
●小学6年男子　①村松　樹（長野）②吉越一真（長野）敢闘賞／紺谷優希（石川）
●中学2年男子　①大塚脩平（長野）②山村優樹（富山）③井上大樹（新潟）敢闘賞／吉越太一朗（長野）
●中学2年女子　①大野恵利香（新潟）②両角　華（長野）③中嶋かがり（長野）敢闘賞／浅野佳奈（新潟）
●中学3年男子　①秋山達哉（新潟）②太田健士郎（石川）③中村幸樹（長野）敢闘賞／田中　空（長野）
●中学3年生女子　①関　大空（長野）②中島瑞貴（富山）③中野　歩（石川）敢闘賞／林　愛菜（石川）
●高校男子　①保科悠樹（長野）②井田恭平（長野）③長澤　諒（長野）敢闘賞／太田翔一郎（長野）
●高校女子　①久保田朋美（長野）②久我優希（長野）③林　真菜（石川）敢闘賞／杉山綾美（石川）
●一般男子　①内山彰博（富山）②中村大樹（長野）③野口雄介（長野）敢闘賞／赤坂崇成（新潟）
●一般女子　①小村真未（石川）②坂野友梨子（石川）③菊地たか子（新潟）敢闘賞／清水可奈（長野）
●一般男子団体　①富山県　②長野県　③石川県　敢闘賞／新潟県

本岡誠一・学長（発起人代表）、瀬戸熊修・常務理事、拓殖大学紅陵高校から森章・校長らが出席。さらに荒木勇・習志野市長が訪れ、祝辞を述べた。

歓談中は林静誠とシーフレンド楽団による生演奏が流れ、喜びの笑顔、祝福と拍手が根本指導員を中心に広がっていく光景が印象的であった。

根本指導員は、「優勝できたのは支えていただいた皆さんのおかげ。今後も努力を重ね、最高の結果を出せるように精進して参ります」と述べ、祝賀会は盛況のうちに閉会した。

上／祝賀会の一コマ。

From 埼玉県

小江戸・川越で半世紀続く 川越支部・創立五〇周年記念行事

去る平成22年12月23日（祝）、川越支部（雁空会）創立五〇周年記念行事が行われた。

第一部は川越武道館・柔道場にて、有志55名（少年30名／一般25名）による記念演武会。第二部は近くの結婚式場にて、記念パーティーが行われ、関係者約80名が参加した。

川越支部の誕生は、今から51年前。昭和33年、四ッ谷道場で稽古していた鈴木邦夫（現副会長）、二村（故人）・帯津・林・小峰・蛭間らが明信館剣道場で汗を流し始めたことに始まる。最初は川越支部ではなく、初雁城（川越城）の雁を取って、「雁空会」であった。

その後、川越武道館に移ると、昭和48年に総本部が支部制度・会員登録制度を導入。埼玉県では大宮支部に次二番目、川越支部（十八-〇〇二）が正式認可支部となった。

昭和39年、第一回埼玉県空手道選手権大会（大宮自衛隊）が開催。前田・関口・新井・樋口・長瀬・本橋・橋本らが参加。故・中山正敏首席師範から、直々に表彰状を渡される。

以後、和道会から恩田昭、正道会から遠藤京二が参戦し、支部メンバーに加わった。

当時は黒帯が多く、団体戦は五名ＡＢＣチームを作っても余るほど。そのため、まず支部内でＡチームに入るために切磋琢磨し、大会においては、常勝を続けた。

また、普段の稽古では、庄司寛先生を始め、越智秀男（ドイツ）、高階栄（米国）先生など多くの本部指導員より指導を受けた。

さらに、県下で少年部を一早く創設。水村・林・野尻らが少年部を指導し、会員数も増加した。

昭和53年第二一回全国小学・中学・高校生大会を単独開催。長野市市民体育館に埼玉の先陣を切って、菅家（小六）・長谷川（小六）・水村（小四）・大野（小三）を引き連れ、埼玉県代表として参加。以来、第五三回大会まで、毎年県代表選手を送り出している。

遠藤京二支部長は今後の目標について「少子化の中で少年会員は武道教育の復活、親御さんの意思等を背景に増加傾向にあり、一方一般会員は減少、少年部卒業後、社会人なって戻って来てくれる事を願いつつ、支部のモットーである継続は力なり、去るものは追わず、来るものは拒まずを踏まえ、今まで通りに協会空手（武道空手）の習得・継承を第一に活動していきたいと思います」と語った。（報告／遠藤京二）

川越支部の皆さん。

詳しくはホームページ参照：
http://park18.wakwak.com/~dolphin/

海外便り ＜特別編＞

猪越悠介・総本部指導員、スロベニアへ

総本部指導員は、正しいＪＫＡの空手を普及するため、様々な国を訪れ、指導を行っています。今回は、第52回全国大会の組手王者である猪越悠介・総本部指導員がスロベニア共和国に3回訪れたレポートを紹介しましょう。スロベニアからの強い派遣願いが総本部に届き、上層部の判断により、許可がおりて、今回の指導が実現しました。

From JKA スロベニア

春 第6回国際合宿

去る２０１０年5月28～30日、ツェリェにおいて、地元の空手クラブ松涛ツェリェの助けを借りて、第6回国際合宿を開催しました。

イスラエル、ルーマニア、ブルガリア、クロアチア、イタリア、オーストリア、ハンガリー、ドイツ、デンマーク、イギリス、日本、スロベニアから約３００名が参加しました。

また、総本部から田中昌彦師範（八段）、猪越悠介先生（三段）、イタリアから内藤武史（七段）が、特別講師として招かれました。

合宿では、茶色と黒帯、色帯の2つのクラスに分かれて、90分間のトレーニングが6回行われました。

特別講師3名は、手と足の基本テクニック、組手の戦術、平安初～五段、抜塞大、観空大、ジオン、壮鎮、二十四歩、五十四歩大の指導を行いました。

また、スロベニア政府の代表として、ブランコ・ロブニカル博士によるイベントが行われました。開会の辞で、彼は空手の稽古を通じて、人間が磨かれていくことを強調しました。

練習の二日目は、昇段審査が行われ、31名がそれぞれの段で合格しました。

ＪＫＡスロベニアは、我々に正しい空手を教えてくれた田中師範、猪越先生、内藤師範に心から感謝の意を表したいと思います（報告／ユーリ・スービック）

「スロベニア共和国は、旧ユーゴ諸国の一つで、1991年6月、ユーゴスラビアから独立し、2004年はEUに加盟。面積は20,273平方キロ、人口は196万人(2002年)。首都はリュブリャナで、一人当たりGDPは16,267ドル(2004年）と、旧ユーゴ諸国の中でも突出しています」（猪越）

国際合宿の様子。

夏 ＪＫＡ空手スクール

去る6月27日から7月4日、松濤館空手道場ツェリェは、5回目となるＪＫＡ空手スクール（夏合宿）をクロアチアのポレチェで開催しました。

田中師範は、猪越先生に見本を見せ、興味深い説明をしました。

様々な地域から86名が参加し、日本からは総本部の猪越先生が特別講師として招かれました。猪越先生は第53回全国大会に出場した疲れも見せず指導を行いました。

空手の練習は、ランクに応じてグループ分けされ、1日に2回実施されました。

猪越先生をサポートしたのは、ブランコ先生、スロベニアのトップであるサモ先生、ゴラン先生、ユーリ先生、フロージャン先生等でした。

空手平安初～五段、鉄騎初段、抜塞大、ジオン、エンピ、観空大、半月の形も指導され

受付の様子。

猪越先生、内藤師範。

ました。

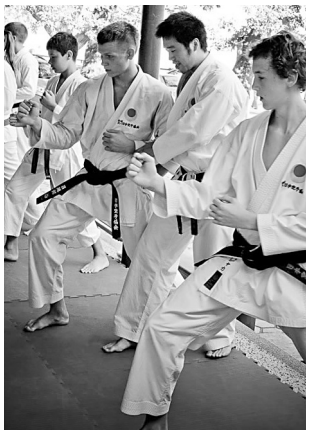
さらに猪越先生が得意とする組手技術と理論も学びました。

また夏合宿の間は、空手だけでなく、家族で浜辺で過ごしたり、ボートに乗ったりして、楽しむこともできました。

今回の夏合宿は、今までの中でも最高の部類に入るものでした。

ＪＫＡスロバニアは卓越した技術と精神を我々に見せてくれた猪越先生、格別の配慮をしてくれたＪＫＡ総本部、全ての参加者に感謝します。

（報告／ミッチャ・ロガール）


しっかりと厳しい練習を行いました。

合宿に参加した皆さん。

秋 セミナー開催

去る２０１０年11月13～14日、日本空手協会スロベニア、空手クラブ松濤館ツェリェは、総本部の猪越先生を迎えて、セミナーを開催しました。

猪越先生は、今回で合計４回スロベニアを訪れたことになります（２００９年11月が最初）。

充実した内容となった今回のセミナーには、スロベニア、ハンガリー、イタリア、ドイツからＪＫＡのメンバーが参加しました。

土曜日は、３時間のトレーニングを行いました。そこでは基本や基礎となるテクニック、正しい姿勢や体全体を使った適切な動きを学びました。

また、抜塞大とエンピの形についても、詳しい説明が行われました。

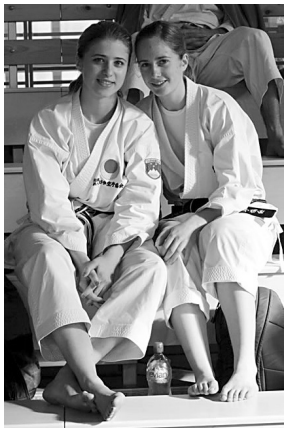
日曜日は、レベルを上げ、最大限のスピードとパワーを出すための運足に重点を置き、組手の指導が行われました。

猪越先生は、練習にメリハリをつけるために、二人一組で行わせたり、複数の敵を想定したりして、セミナーを進めていきました。

（報告／ミッチャ・ロガール）

汗を流す参加者。

セミナーのカッコいいポスター。


休憩中の一枚。

気合い溢れる稽古。

空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配送致します。

空手衣の
YAMAGA

株式会社　山　雅
〒574-0046　大阪府大東市赤井１－７－４
TEL(072)870-3677・FAX(072)870-3678
URL : http://www.yamaga-karategi.com
E-mail : info@yamaga-karategi.com

行事予定

4月
●1日(金) 研修生入所式　総本部道場
●14日(木) ～17日(日)
春季国内外全国合宿　総本部道場

5月
●2日(月) 日本空手協会創立記念日
●15日(日) 関東学生会定期リーグ戦　未定
●21日(土)
第54回全国空手道選手権大会　東京体育館
●28日(土) 定期理事会・会員総会　総本部会議
●29日(日) 定期昇段審査会　総本部道場

7月
●10日(日)
第54回全国空手道選手権大会　日本武道館

8月
●13日(土)・14日(日) 第54回小学生・中学生
全国空手道選手権大会　三重県営・サンアリーナ
●18日(木)・19日(金)
船越義珍杯　第12回少年世界空手道選手権大会
タイ・バンコク
●20日(土)・21日(日)
船越義珍杯　第12回世界空手道選手権大会
タイ・バンコク
●28日(日) 定期昇級・昇段審査会　総本部道場

9月
●17日(土) 師範会会議・師範会稽古　総本部道場

10月
●6日(木) ～9日(日)
秋季国内外全国合宿　総本部道場
●23日(日) 関東学生会定期リーグ戦　未定

11月
●5日(土)
第11回熟錬者全国空手道選手権大会　未定
●27日(日) 定期昇段審査会　総本部道場

12月
●2日(金) 研修生入所試験　総本部道場
●22日(木) 総本部道場稽古納め　総本部道場
●23日(金) ～1月6日(金)　冬期休暇

平成24年

1月
●7日(土) 稽古始め及び事務所開始　総本部道場
●7日(土) 国際理事会　総本部道場
●8日(日) 鏡開き　総本部道場
●23日(月) ～29日(日) 寒稽古　総本部道場
●28日(土) 研修生入所試験　総本部道場

2月
●4日(土)～5日(日) 高校生交流試合　未定
●18日(土) 師範会会議・師範会稽古　総本部道場
●20日(日) 世界大会選考会　総本部道場
●24日(金) 研修生卒業試験　総本部道場
●26日(日) 定期昇級・昇段審査会　総本部道場

アナタの側にきっといる！ JKA名物会員

川越支部の前田勝之さん。試合中、相手を追いかけて、2階から1階へ。審判も一緒について行って勝ち名乗りをあげた逸話がある。

川越支部・前田勝之（68歳・1943.03.03生）

今回登場するのは、「川越に前田あり、埼玉に前田あり」と謳われた川越支部の前田勝之さんです。

現在、川越支部に属する前田勝之さんが、雁空会（現・川越支部）に入門したのは19歳の頃。稽古の「鬼」で大宮支部（越前道場）との掛け持ちでした。

試合の方も抜群で、全国大会における顎にギブスをしたスタン・シュミット（南アフリカ／現在総本部理事・アフリカ、中近東代表）との熱戦は、テレビで放映され、反響を呼びました。

また、稽古にまつわる話は、常識の範囲を超越しており、恩師である故・庄司寛先生から二度の「破門」を受けました。

一回目の破門は、稽古中に相手を倒し、頭部を踏んづけたところを、先生に目撃され、「前田！　何をしてる！」と激怒の結果です。

そのため、練習生が武道館の入口で前田さんの「草履」を発見すると、そのままUターンして帰宅したそうです。練習に来ていても、終了後、前田先生が手拭いを左手に巻き始めると危険のシグナル。残った者は犠牲者となりました。

もし川越に行く機会があったら、二回目の破門はどのような感じだったのか？　直接、本人に聞いてみましょう！

★アナタの側にいる個性的な会員を紹介して下さい！
電子メールは、karate301-06@yahoo.co.jpです。

昇段者

参段／中村祐考（行田）　管野淳也（草加）　宮代昌憲（北浦和）　吉田将大（京産大）　安達健次（上京）　安達正紀（上京）　米野友晴（長岡京）　田村明敬（左京）　中村優（スポーツアカデミー）　真島和也（墨田）　重江賞誉（墨田）　山本隼人（墨田）　草野明日香（墨田）　草野有香（墨田）　レリヒ・フーベルト（四谷）　山岸均（南葛飾）　吉原武（真岡）　稲葉祐治（伊藤）　横山大（駿河）　伊藤弘子（青南）　渡邉政典（大井川）　渥美勝則（航自浜松）　横山飛鳥（駿河）　田中淳子（南浦和）　髙田正子（浦和中央）　山本徳光（三沢）　木村仁（三沢）　滝本国雄（八戸中央）　中園敬（稲城）　矢口耕三（稲城）　小杉慧（青梅）　濱田始宏（尾鷲南）　細野満（神戸）　畑嘉憲（稲美松濤館）　石川広司（春日井）　石丸浩一（岡崎）　太田吉春（横浜中央）　相生祐里（長津田）　小川壮太郎（長津田）　田中克尚（都筑）　乾貴昭（高知中央）　池ヶ谷有希（浜松中央）　竹阪賀文（敦賀）　影山光雄（本宮）　平学（本宮）　中川大祐（西大寺）　齋藤真紀子（西大寺）　時重明浩（小倉南）　清水善昭（慶桜塾）

四段／川上真一（豊田）　永田佳寛（豊田）　横山拓磨（駿河）　岩田真人（駿河）　石川寿夫（富士）　植松真平（沼津）　池田清剛（諸口）　桑田厚子（山科）　田村修也（光倫館）　新恭三（三菱）　山田聖美（筑紫）　吉田さやか（筑紫）　木村和幸（宗拳会）　山口幸徳（長崎）　安部元昭（宇佐）　渡辺香織（豊岡）

五段／GUNAWAN（インドネシア）　TAN SOO LIN（シンガポール）　CARLOS MEDINA（アメリカ）　PETA P ERFANT（アメリカ）　SHEKARABI MOHSEN（イラン）　ABEDINI MEHRDAD（イラン）　PAUL STEADMAN（イギリス）　JOHN DEANS（イギリス）　BERT STEWART（イギリス）　KRUEGER DETLEF（ドイツ）　PRIEWER HELMUT（ドイツ）　REMPEL WOLF-DIETER（ドイツ）　田子博通（盛岡）　増田進一（大井川）　岩本武典（伊勢）　林誠次（京都産業大）　蔵屋信久（長田）　殿界秀樹（明石）　西田美由紀（栗東）　嶋勝弘（高松）　SUKANYA WONGURAPRASERT（タイ）　JERDJARUG CHANDSIRI（タイ）　ANDRIES DE KOCK（南アフリカ）　MEALE DIX（南アフリカ）　ARNOLD HERZ（南アフリカ）　ROBIN DEVINE（南アフリカ）　NASIF ZAKI（南アフリカ）　BRIAN VAN DER BUL（南アフリカ）　RORY O'DONOGHUE（南アフリカ）　JOHN PTRICK WILSON（南アフリカ）

六段／GHAZI AMIR MANSUR（イラン）　ASADOLLAHI HASSAN（イラン）　POUR SAMADI ALI（イラン）　POUR SAMADI ASGHAR（イラン）　VAGHEFI MOHAMMAD REZA（イラン）　MOSHIBI ALI（イラン）

社団法人 日本空手協会
J.K.A 指定製造元 ヒロタ HIROTA MADE IN JAPAN
COTTON 100% WASH IN COLD WATER DRIP-DRY DO NOT USE COMMERCIAL DRYERS

空手衣のヒロタ

HIROTA
www.karategi-hirota.co.jp

ＪＫＡラベル

金銀ラベル：
特別仕立て空手衣、
洋八、朱子帯用

赤銀ラベル：
既製品空手衣、
並黒帯、色帯用

ＪＫＡ関連商品（この他にも多数有ります）
ＪＫＡネクタイ

ＪＫＡ指定拳サポーター

ＪＫＡエナメルバッグ

確かな技術と迅速な対応で
お客様に満足して頂ける
空手衣をお届けします。
特別仕立て組手用ピナック、
型用＃163も好評発売中です！

東京本社
〒144-0052
東京都大田区蒲田 5-33-6 NS ビル 1F
Tel:03-3730-5366/Fax:03-3730-5336
e-mial: tokyo@karategi-hirota.co.jp

福岡支店
〒812-0018
福岡県福岡市博多区住吉 4-2-15 住四ビル
Tel:092-475-1810/Fax:092-475-1817
e-mial: fukuoka@karategi-hirota.co.jp

愛知工場
〒445-0802
愛知県西尾市米津町蓮台 16-3
Tel:0563-54-3600/Fax:0563-54-5822